

平成25年

7 | 5

No.1058



平成25年6月22日

富士山世界文化遺産
登録決定



もくじ

- ② 祝100回 富士市写真館
- ⑥ 慢性腎臓病(CKD)を予防しよう
- ⑧ 後期高齢者医療制度の保険証を変更／河川愛護美化推進月間
- ⑨ 市立看護専門学校入学生募集／セカンドライフの顔
- ⑩ まちかどネットワーク
- ⑪ 暮らしのたより ⑯ 富士市写真館



6月23日 祝賀式典(JR新富士駅)

今回、富士山の世界文化遺産登録の決定を祝して、富士山を取り巻く周辺31自治体の共同企画とし、広報紙7月号の表紙を「わが町の富士山」で飾っています。

共同企画賛同自治体 (50音順)

【静岡県】富士市、富士宮市、三島市（3市）

【神奈川県】大井町、中井町、箱根町、松田町、真鶴町、南足柄市、湯河原町（1市6町）

【山梨県】市川三郷町、上野原市、大月市、忍野村、甲府市、昭和町、中央市、都留市、道志村、鳴沢村、西桂町、韮崎市、早川町、笛吹市、

富士河口湖町、富士吉田市、北杜市、南アルプス市、身延町、山中湖村、山梨市（11市6町4村）

23 昭和34年
ラジオ体操(吉原市民会館)

60 昭和30年ごろ
富士川橋西(岩淵)

21 昭和30年代
給食の時間(富士第一小)

79 大正元年
松野村役場(南松野)

※丸数字は掲載回。

64 昭和22年
宇多利神社秋季祭典(中之郷)

75 昭和5年
富原橋開通式(北松野)



祝100回 富士市写真館

皆さん、広報ふじ5日号の裏表紙「富士市写真館」をごらんになっていますか？平成15年4月から広報広聴課で撮影した昔懐かしい写真やそれにまつわるエピソードなどを紹介してきた「富士市写真館」は、今回で100回目を迎えることになりました。

今回は、今まで紹介した写真とともに、改めて富士市の歴史を振り返ります。

76 昭和41年
中学校駅伝大会(吉原三中前)

5 昭和39年
東京オリンピック聖火リレー

40 昭和39年
吉原市役所(今泉1)

42 昭和41年
富士まつり(南町公園周辺)

51 昭和41年
六ッ眼鏡・沼川石水門(沼川橋)

50 昭和40年
オリオン座(今泉1)

市内の主なできごと＆写真館写真①

※写真館で紹介した写真を一部抜粋し、掲載しています。数字は掲載回です。

4 昭和39年
港まつり（富士本町通り）

27 昭和35年
実相寺の御会式（岩本）

52 昭和34年
富士駅前（富士駅北口周辺）

96 昭和30～40年ごろ
吉原大和町商店街

3 昭和39年ごろ
ごみ収集風景（依田橋）

34 昭和38年
甲子神社祭典（富士本町通り）

15 昭和35年
今泉地区体育祭

大正元年 第79回 / 松野村誕生
昭和5年 第75回 / 富原橋開通式
昭和22年 松野村誕生
34年 富士川町誕生

41年 第40回
40年 第41年
第50回 / オリオン座
し、富士市・吉原市・鷹岡町が合併
第42回 / 富士まつり（南町）
（沼川石水門）

39年 第38年
38年 第39年
36年 第34回
第4回 / 富士川町が松野村を編入合併
第27回 / 實相寺の御会式
第15回 / 今泉地区体育祭
第96回 / 吉原大和町商店街

35年 第34年
32年 第32年
30年 第30年
29年 第29年
23年 第23年
22年 第22年
吉原市誕生
第64回 / 宇多利神社秋季祭典
第60回 / 富士川橋西
第21回 / 給食の時間
第23回 / ラジオ体操
第52回 / 富士駅前

8年 鷹岡町誕生
第64回 / 宇多利神社秋季祭典
第60回 / 富士川橋西
第21回 / 給食の時間
第23回 / ラジオ体操
第52回 / 富士駅前

38 昭和44年
五貫島

67 昭和44年
左富士（依田橋町）

18 昭和43年
毘沙門天大祭

25 昭和43年
健康優良児審査会（旧富士保健所）

56 昭和44年
市庁舎建設工事

33 昭和44年
身延線本市場駅と花田踏切

成人の8人に1人がかかる新たな国民病

慢性腎臓病(CKD)を予防しよー！

※CKDはChronic Kidney Diseaseの略です。

肝臓

副腎

大動脈

副腎

大静脈

腎臓

腎臓ってどんな臓器？

背中側の腰椎の上あたりに左右1個ずつある、握り拳大のソラマメのような形をした臓器です。

〈腎臓の働き〉

- 血液をろ過し、不要なものを尿として排出
- 体内の水分やミネラルの調整
- 血圧の調整に必要なホルモンや赤血球をつくる刺激を出すホルモンをつくる
- 骨をつくるのに必要なビタミンDを活性化する

CKD予防のための自己チェック！

下記の項目に当てはまるものがありますか？

△は主治医に相談を！△は要注意です！

□尿検査で尿たんぱくが出た

□eGFRが60未満

□体がむくむ

△たばこを吸う

△肥満気味だ

△血圧が高目だ

△塩分の多い食事が好き

※eGFRは、血液検査のクレアチニンなどから算出する、腎臓のろ過機能をあらわす数値です。

市内の患者数も増加傾向
CKDの発症には、食生活や喫煙、飲酒、運動不足などの生活習慣との関係が大きく影響しています。生活習慣が悪いと、メタボリックシンドromeや糖尿病・高血圧などの生活習慣病になり、それが腎機能の低下を加速させます。

国内のCKD患者数は、約1330万人に上り、成人の8人に1人に当たります。

原因は生活習慣病

CKDの発症には、食生活や喫煙、飲酒、運動不足などの生活習慣との関係が大きく影響しています。生活習慣が悪いと、メタボリックシンドromeや糖尿病・高血圧などの生活習慣病になり、それが腎機能の低下を加速させます。

4月から富士市CKDネットワークが始まりました

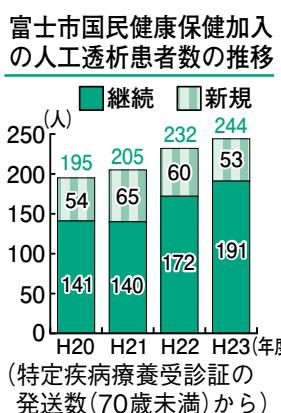
市は、人工透析や心血管疾患のもとになるCKDについて、かかりつけ医と腎臓専門医が連携して治療に当たる病診連携を軸とした「富士市CKDネットワーク」の体制を整えました。このネットワークでは、CKDの知識の普及を進めるほか、適切な医療体制を整えることによって市内の透析患者や心血管疾患の発症を減らすことを目的としています。

慢性腎臓病(CKD)とは

慢性腎臓病(以下CKD)は、慢性的にたんぱく尿があるか、腎臓の機能が低下し正常時の60パーセント未満になった状態を言います。自覚症状はほとんどありませんが、進行するとむくみや貧血などの症状があらわれます。重症化すると、人工透析が必要な腎不全まで進行する場合があります。

また、脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患を発症する危険性も高くなることがわかっています。

市でも、ここ数年の特定健診受診者の約3～4%が腎臓の専門医による診療が必要と推察されています。また、CKDが原因で人工透析をする患者数も年々増加しています(左グラフ)。

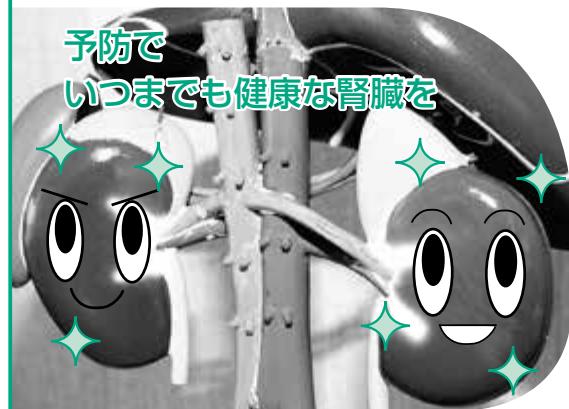




富士市CKDネットワーク運営委員会会長の中央病院副院長兼腎内科部長
笠井 健司 医師

必ず、定期的に健康診断を受け、自分の健康状態を知り、予防に努めましょう。

※富士市国民健康保険の特定健診では、今年度からeGFRを表記します。



②定期的に健康診断を受けよう！

CKDの早期発見には尿検査が欠かせません。また、血液検査で腎機能をチェックすることができます。



(ビール中ビン1本程度。女性や高齢者はこの半分が目安)



- 適度な運動をする
- 禁煙をする
- 睡眠をしっかりとる



- 減塩で高血圧を予防
- ・調味料はかけずにつける
- ・主食、主菜、副菜をそろえる
- ・間食は食べ過ぎない
(1日200キロカロリー以内)
- ・食事は3食規則正しく食べる
- ・お酒は適量に
- ・めん類の汁は残す
- ・ハムやソーセージ、干物、練り物などを減らす

連携による温かな医療を

市立中央病院と富士市医師会は勉強会などを通し、常に情報を共有してきたこともあり、富士市にはネットワークをつくる環境が整っていました。

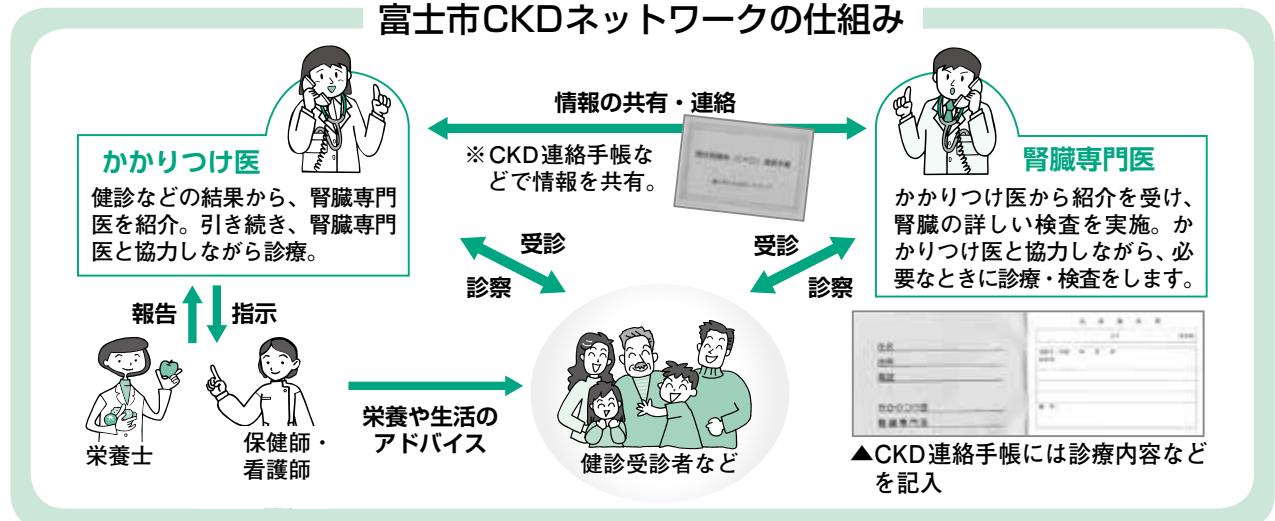
CKDの病状は、以前より的確に判断できるようになっています。県東部は重症のCKD患者が多い地域ですが、このネットワークにより、健康診断で異常が見つかってもかかりつけ医が速やかに専門医を紹介し、診療を受けることが可能になりました。

また、CKDは徐々に病状が変化し、長期的な経過の観察と治療が必要な病気です。かかりつけ医と専門医が連絡手帳などで診療内容を共有することで、役割に応じた治療をしていくことができます。

専門医の診療という途切れることのない仕組みで協力して治療に当たり、より温かな医療を皆さんに提供できればと期待しています。

①生活習慣を改善しよう！

日々の生活習慣を見直し、できることから取り組んでみましょう。



かかりつけ医から紹介を受け、腎臓の詳しい検査を実施。かかりつけ医と協力しながら、必要なときに診療・検査をします。

▲CKD連絡手帳には診療内容などを記入

CKDにならないために

75歳
以上の人へ

8月1日から

後期高齢者医療被保険者証が 新しくなります

現在使用している「緑色」の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月1日からは、自宅に郵送される左の上部が「オレンジ色」の保険証を使用してください。



有効期限（7月31日）を過ぎた「緑色」の保険証は使用することができません。細かく裁断するなど、個人情報の取り扱いに注意し、処分してください。

- 限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの人へ
認定証も8月1日から新しくなります。交付対象者には、新しい認定証を7月中旬以降に郵送します。
- 後期高齢者医療保険料については、8月中旬に通知します。

▼保険証が封入される封筒

8月1日から使用する保険証は、「黄色い封筒」で市役所から7月中旬以降に郵送されます。



市は、7・8月の2か月間を「河川愛護美化推進月間」とし、川に親しみ河川愛護の心を育てるための活動を推進しています。

川は、私たちが暮らしていくために必要な水を運んでくれます。また清らかな水の流れと水辺の空間は、私たちの生活に潤いを与えてくれます。

この財産を未来へ引き継いでいくために、川を愛し、正しく利用し、美しく保ち、守っていきましょう。

河川愛護美化推進月間

7・8月 きれいな川をいつまでも

「水辺探検隊2013」 参加者募集

とき／8月16日（金）9～16時
(8時50分集合)

集合場所／西部浄化センター
探検場所／富士早川

内容／川での生き物探し、川遊び
対象／市内の小学4～6年生（保護者の参加も可）

定員／30人程度（先着順）
申し込み／8月9日（土・日曜日、祝日は除く）までに、電話または

ファックスに住所、参加者の氏名、年齢、学校名、学年、性別、保護者の氏名・携帯電話番号を記入し、河川課へ

富士川流域河川一斉清掃

とき／8月1日（木）11時～
9日（金）15時

ところ／市役所2階市民ホール
内容／浜保育園・岩本保育園・てんま保育園の年長児とその親がつ

くつたポスターを展示

問い合わせ

河川課

☎ (55) 2833
FAX (51) 0360



平成26年度

市立看護専門学校入学生募集



学校見学説明会 「看護への道」

とき／①7月28日(日) 13～16時
②10月26日(土) 10～12時(学生祭)

「紫苑祭」開催時

ところ／市立看護専門学校

内容／

①学校説明、教育方針の内容、学生による体験発表、施設見学、体験コーナー、学校紹介ビデオの上映など

②模擬授業、体験コーナー、個別相談(個別相談は15時まで)

対象／

①高校生以上の人とその保護者、学校関係者ほか

申し込み／

①当日12時30～50分に、直接会場へ
②当日直接会場へ

募集内容

学科／看護学科(3年課程)

定員／40人(推薦入学者を含む)

象／高等学校を卒業した人(見込みを含む)または、文部科学大臣が同等以上の学力を有すると認定した人

試験日／一次 平成26年1月15日(水)

二次 平成26年1月30日(木)

※一次は学科試験、小論文、二次は面接(一
次試験合格者のみ)。

受験料／7,000円

申し込み／12月9～24日に、入学願書を直

接市立看護専門学校へ

※詳しくは、学生募集要項(市立看護専門学校で配布)をごらんください。

★募集要項及び過去問題の送付を希望する

人は、市立看護専門学校へお問い合わせください。



問い合わせ 市立看護専門学校

〒416-0904

本市場新田1-1-1の1

☎(64)3131 ☎(64)3135

セカンドライフの顔

第9回

問い合わせ

市民協働課

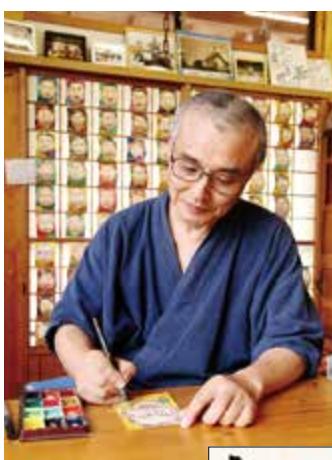
☎55-2701

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を指します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介します。

今回は、安達利藏さん(中里)。手打ちそば「あだち」を営みながら、草笛や絵便りなどを楽しみ、たくさんの人との交流を深めています。

人と人とのつながりや縁を大切に

退職後、新しい一步を踏み出す勇気があれば何とかなると思い、30年ほど前に独学で始めたそば打ちをセカンドライフとしてそば屋を開業。ここでは8年目を迎えてます。店内には、我流の百人の似顔絵や絵便り、町内の友人3人との草笛オヤジバンドの活動写真などを展示しています。草笛は、町内の夏祭りや地区の敬老会などで披露し、喜んでもらっています。絵便りは、在職中から続けていて、お客様や県内外の人との文通を通して出会った仲間や受け取った絵便りは大きな財産の一つです。持ち前のチャレンジ精神と好奇心で、この場所をたくさんの人とのつながる場にしていくことができれば、実り大きなセカンドライフになると思っています。



▲絵便りを描く様子
安達さんの作品▶

セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ
事務局／一般社団法人まちの遊民社

☎(51)1112



バスの花

夏の暑い日差しを受け、美しく花びらを広げて咲く



日 蓮宗代通寺では、多くの人の目を楽しませるため、バスの花を栽培しています。境内には、80種類、150株の鉢に植えられたバスを、間近で見ることができます。平成13年から栽培を始め、「ミセススローカム(上写真)」という品種の、黄色に薄紅がかつた一輪の花が初めて咲きました。

住職の橋爪一能さん(天淵)は「バスの花は、太陽が上ると同時に3時間かけて徐々に花が開き、11時ごろから花が閉じていきます。そのため、9時10時ごろに、開いた花を見ることができます。バスは気温が高くなるほど育ちがよく、水の補給、害虫の駆除など手入れは大変ですが、花びらが一枚一枚順番に開いて、天に向かって力強く

咲く姿は美しく、ほかに類がありません」と話します。

花の見ごろである7月初旬～8月末に「蓮まつり」が開催され、7月21日には「蓮の華を楽しむ会」が行われます。こしも7月初めごろから咲く、紅や白、まだらなど、色とりどりのバスを見に、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



杉沢

毛伊子さん
(厚原)

女子競輪界でプロ選手として活躍する



プロスポーツ選手に憧れていた杉沢さんは、大学卒業後に勤めていたジムで出会った競輪の望月永悟選手の人間性にひかれ、また、女子競輪復活の話を聞き、競輪を始めました。自宅から職場までの往復約100キロメートルを自転車で通い、練習に励み、昨年5月、念願の競輪学校に入学。「常に練習に打ち込める最高の環境でした。落車の恐怖心よりも、自転車が好きで、楽しいと感じていました」と練習の厳しさを感じさせない明るい表情で話します。

ことし3月、卒業試験に合格し、4月にはプロ選手として登録。5月にデビューし、これまでに1着を3度獲得しました。「初レースでは、ようやくこの舞台に立てたことをうれしく思い



大好きな自転車で力走する杉沢さん

ました。また、初めて1着を獲得した日が『母の日』でもあり、真っ先に家族やファンの声援などに支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も練習を積み重ね、次の勝利を目指したいです。そして、人間的にも成長していきたいですね」と謙虚な姿勢で語る杉沢さん。今後の活躍が楽しみです。



影山 玲緯ちゃん (松本)

H24.3.28生



横田 一樹ちゃん (蓼原)

H25.3.2生



佐野 莉衣奈ちゃん (松岡)

H24.10.15生

「伝法と石坂のじいじ、ばあば。いつもありがとうございます! 大好きだよ♥」

HAPPY PHOTO'S
我が家の
アイドル



★ 我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真(顔全体
が写っている横写真)と「メントを
大募集!! 詳しくは広報広聴課まで。
☎ (55)2700 国 (51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

「お誕生日ケーキにご機嫌。「初めての花火、どんな反応
CMに出られそうでしょう?」

するかな?」



食事を通して戦時中の生活を考える 「戦時中の料理」

とき／8月7日(水) 10:00～13:00
ところ／広見公園内旧稻垣家住宅
講師／橋口傑さん
対象／小学3～6年生
定員／10人(先着順)
参加費／200円
持ち物／エプロン、軍手、箸
申し込み／7月28日(日)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ ☎21-3380

社会福祉センターのプールを一般開放します

とき／7月19日～8月31日 9:00～16:00(12:00～13:00は昼休み)
ところ／田子浦荘、東部市民プラザ、鷹岡市民プラザ
休場日／毎週月曜日、第3日曜日
入場料／無料
問い合わせ／田子浦荘 ☎61-0171
東部市民プラザ ☎34-0500
鷹岡市民プラザ ☎72-1770
※必ず水泳帽を着用してください。
※雨天時は休場する場合がありますので、お問い合わせください。

市立博物館 夏休み実験室

①自然の素材で染めてみよう

とき／7月31日(水) 9:00～12:00
持ち物／エプロン、タオル、筆記用具

②チラシではがきづくり

とき／8月1日(木) 9:00～12:00
持ち物／タオル、筆記用具

③ホットプレートでお茶づくり

とき／8月2日(金) 9:00～12:00
持ち物／タオル、軍手、菜箸

…①～③ともに…

ところ／市立博物館工芸棟染色室
対象／市内在住の小学生とその保護者

定員／20組(応募者多数の場合抽せん)
参加費／200円

申し込み／7月22日(月)(消印有効)
までに、往復はがきに住所、児童と保護者の氏名、児童の学年、電話番号、講座名を記入し、〒417-0061 伝法66-2 市立博物館へ
問い合わせ／市立博物館 ☎21-3380
※1講座1枚、1家族1枚でお申し込みください。

富士山世界文化遺産登録記念 富士の型染～富士山タペストリーづくり～

とき／8月8日(木) 9:30～14:00
ところ／市立博物館工芸棟染色室
対象／小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員／15人(先着順)
参加費／1,500円(材料費含む)
持ち物／筆記用具、新聞紙、ティッシュ、汚れてもよいエプロン、タオル、弁当
申し込み／7月27日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ ☎21-3380

富士山世界文化遺産登録記念特別展 「鳥の目で見た富士～鳥瞰図の世界～」

とき／7月6日～9月29日 9:00～17:00
休館日／原則月曜日
※この期間、臨時休館および開館があります。
ところ／市立博物館特別展示室
内容／大正時代から昭和初期にかけて流行した、まるで鳥の目で見たかのように富士山を描いた鳥瞰図を中心に展示
入館料／大人100円、小・中学生50円(20人以上の団体料金は、大人60円、小・中学生30円)
問い合わせ／市立博物館 ☎21-3380

里山体験講座 「川と遊ぼう」

自然体験を通して、楽しみながら里山の恵みを見つけてみませんか。

とき／8月25日(日) 9:00～13:30
(雨天の場合は9月8日(日))

ところ／こぶしの里(岩淵)

※会場付近に駐車場があります。

内容／リバートレッキング、サワガニとり、泥んこ遊び、川遊び、ササ舟づくり、葦ですだれづくり、植物観察、竹細工

対象／小学生とその家族

定員／40人(先着順)

参加費／1人500円(小学生未満は無料)

持ち物／昼食、飲み物、タオル、着がえ服 装／ぬれてもよい服装、帽子

※サンダルは不可。

申し込み／7月30日～8月6日(土・日曜日は除く)の9:00～17:15に、直接または電話で環境保全課へ ☎55-2773

夏休み& 祝富士山 世界文化遺産 登録記念 特集



プラザ星空映画祭

とき／8月3日(土) 19:00上映開始
(雨天の場合は8月9日(金))
ところ／平垣公園(富士市交流プラザ前)
上映作品／「ちびまる子ちゃん」、「ゲゲゲの鬼太郎」
入場料／無料(当日直接会場へ)
問い合わせ／富士市交流プラザ ☎65-5523

子ども市政教室 富士山の魅力発見ツアー！

コース

市役所→湧水公園→常葉大学(富士山の生き物観察、ミニ講座)→市立博物館(展示見学・富士山キャンドルづくり)→富士塚→市役所

とき／8月9日(金) 8:50～15:30

対象／市内在住の小学生とその保護者(祖父母可)

定員／20人(応募者多数の場合抽せん)

参加費／1人200円(材料費)

持ち物／筆記用具、タオル、昼食代(常葉大学で学食体験)

申し込み／7月22日(月)の19:00(必着)
までに、電話またはFAXに参加する人の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入し、おしえてコールふじ「子ども市政教室」係へ ☎53-1111 ☎51-0623

問い合わせ／広報広聴課 ☎55-2736

市民福祉まつり参加団体の 福祉活動を支援します

社会福祉協議会 ☎64-6600

募集期間／8月1～30日

助成内容／福祉活動に必要な備品の
購入にかかる費用

申し込み／直接社会福祉協議会へ

※詳しくは、社会福祉協議会ウェブ
サイトの募集要項をごらんください。
HP <http://fujishishakyo.com>

自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

と き／7月28日(日) 10:00～15:00

ところ／今泉まちづくりセンター
種 目／防衛大、防衛医大(医学・
看護学科学生)、航空学生一般曹
候補生、自衛官候補生、高等工科
学校生徒

問い合わせ／富士地域事務所
☎51-1719

環境エネルギー展・富士市環境フェア 出展希望者説明会

環境総務課 ☎55-2902

と き／7月25日(木)①環境エネルギー
一展説明会：14:00～ ②環境フェア
説明会：14:45～

ところ／ふじさんめっせ会議室
申し込み／7月19日(金)までに、団体
名、担当者、電話番号、FAX番号、
参加する説明会(①②)、参加人
数を記入し、FAXまたはEメール
で環境総務課へ ☎51-0522
✉ka-kankyouyoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

新朗読×杉山直 劇場版おおきな紙しばい「星の王子さま」

りふす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

と き／9月14日(土) 18:30開演
ところ／富士市交流プラザ2階多目
的ホール

出 演／杉山直さん(フリーアナウ
ンサー)

入場料／500円(全席自由)
申し込み／7月24日(水)の9:00から前

売り券を販売します。直接富士市
交流プラザ、ラ・ホール富士、富
士川ふれあいホールへ

夜間納税相談

7月25日(木) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730

こころを病む人の家族のための 電話相談

障害福祉課 ☎55-2761

こころの病を抱えている人の家族
の悩みなどに対して、富士市精神障
害者相談員による電話相談を行って
います。

と き／毎週火・木曜日

9:00～12:00、13:00～16:00

対 象／家族(当時者本人は不可)
相談専用電話番号／

☎090-4406-7473

※時間帯によってはつながりにくい
場合があります。

富士保健所 エイズ・肝炎など検査(無料)

健康対策課 ☎64-8992

	午前検査 9:00～11:30	夜間検査 18:00～19:10
8月	14日(水)	—
9月	11日(水)	25日(木)
10月	9日(水)	—
11月	13日(水)	27日(木)

ところ／県富士総合庁舎1階富士保
健所予診室

申し込み・問い合わせ／事前に予約
が必要です。電話で富士保健所医
療健康課へ ☎65-2206

児童扶養手当の現況届と振り込み

子育て支援課 ☎55-2738

児童扶養手当の受給資格を認定さ
れている人(全部支給停止の人も含
む)は、8月1日時点の家庭状況の
届け出が必要です。必ず本人が来庁
し、手続してください。

と き／8月9～15日(この期間の
み土・日曜日も手続できます)

8:45～16:00
ところ／消防防災庁舎7階大会議室

児童扶養手当振り込みのお知らせ

8月期(4～7月分)の児童扶
養手当を8月9日(金)に受給者の口
座に振り込みます。ご確認ください。

7月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ
持 ち 物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各
世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

お知らせ



「だっくす食ん太くんNEO」
予約販売日程

廃棄物対策課 ☎55-2769

8月の会場

と き	地区まちづくりセンター	
3日(土)	9:00～11:00	富士駅南 原田
7日(水)	15:00～17:00	吉原 富士駅北
21日(水)		神戸
24日(土)	9:00～11:00	青葉台 天間
28日(水)	15:00～17:00	松野 富士見台

※販売日前日の12:00までに、電話またはFAXで廃棄物対策課へ申し込んでください。 ☎51-0522

ストレス相談

～抱えている悩み 話してみませんか～

健康対策課 ☎64-8993

と き／8月1日(木)、9月10日(火)、
10月3日(木) 各13:00～16:00

ところ／フィランセ東館4階相談室
内 容／臨床心理士による無料相談
(1人50分程度)

申し込み／事前に、電話で健康対策
課へ

※心療内科・精神科の治療を受けて
いる人は相談できません。

ひきこもり家族交流会

障害福祉課 ☎55-2761

と き／7月25日・10月24日・平成
26年1月23日の各木曜日 13:30～
15:30 計3回

ところ／県富士総合庁舎6階605号室
内 容／講話・グループワーク

対 象／富士・富士宮市在住で、お
おむね18～35歳の社会的ひきこも
り状態にある人の家族

定 員／40人程度

申し込み／電話で富士健康福祉セン
ターへ ☎65-2155

○納 入 期 限 7月31日(水)
(納入通知書は、7月中旬に郵送します)

○口座振替日 7月29日(月)



牛乳パックでおもちゃをつくろう

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
 と き／8月5日(月) 10:00～11:30
 ところ／フィランセ西館4階大ホール
 受講料／無料(当日直接会場へ)
 持ち物／はさみ、のり、牛乳パック
 問い合わせ／多文化・男女共同参画
 課または、きらり交流会議 片山
 方へ ☎38-1512

富士の型染体験

市立博物館 ☎21-3380

①ふくさづくり ②うちわづくり
 と き／①8月4日(日) ②8月10日
 (土) 各9:30～12:30

ところ／市立博物館工芸棟染色室
 対 象／小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)

定 員／各20人(先着順)
 参加費／①800円 ②600円(①②とも材料費含む)
 持ち物／筆記用具、新聞紙、ティッシュ、エプロン、タオル
 申し込み／7月21日(日)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

松野まちづくりセンター成人学校
Excel&Word入門

松野まちづくりセンター ☎56-1055
 ①おひるのExcel&Word入門
 ②おやすみまえのExcel&Word入門
 と き／①8月20日～9月27日の毎週火・金曜日 14:00～16:00 計12回 ②8月21日～9月27日の毎週水・金曜日 19:00～21:00 計12回

ところ／松野まちづくりセンター
 対 象／市内在住・在勤で、①はこれからパソコンを始める人②はパソコン初心者の人(マウス操作程度)
 定 員／①19人②12人(ともに応募者多数の場合抽せん)
 受講料／各2,000円(別途教材費各2,100円)
 申し込み／7月22日(月)(必着)までに、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、市外在住の人は勤務先、講座名を記入し、松野まちづくりセンターへ

第33回市民福祉まつり
ポスター図案

社会福祉協議会 ☎64-6600

市民福祉まつりでは、思いやり・たすけあいなど、広く福祉をイメージし、富士山の世界文化遺産登録にもちなんだ図案を募集しています。

応募資格／市内在住の人
 規 格／四つ切り画用紙、縦仕様(縦540mm×横380mm)

応募方法／8月23日(金)までに、作品の裏に住所、氏名、年齢、電話番号、作品への思いを記入し、直接社会福祉協議会へ

※作品にタイトル・日時・会場などの文字、数字は記入しないでください。

市税徴収嘱託員

収納課 ☎55-2771

募集人数／1人

仕事内容／在宅時間に合わせて納税者の自宅を訪問し、滞納市税の徴収、納税の勧奨を行う

募集条件／原動機付自転車の運転免許を有する人

賃 金／7万円(別途能率報酬あり)

雇用期間／9月1日～平成26年3月31日(更新あり)

申し込み／8月5日(月)までに、応募書類(収納課で配布)または市販の履歴書に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所収納課へ
 ※書類・面接選考により採用します。

講座・教室

布ぞうりづくり体験

市立博物館 ☎21-3380

と き／7月27日(土) 9:00～11:30

ところ／市立博物館本館1階会議室

対 象／小学生以上(小学生は保護者同伴)

定 員／20人(先着順)

参加費／500円(材料費含む)

持ち物／古着Tシャツ2枚、裁ちばさみ、座布団

申し込み／7月20日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

募 集

社会福祉センターの指定管理者

福祉総務課 ☎55-2840

高齢者や障害者などに、各種相談、健康増進、機能回復訓練、レクリエーションなどの各種事業を提供する社会福祉センターの管理運営を行う法人・団体を募集します。

指定管理期間／平成26年4月1日～平成31年3月31日

申込期間／9月2～9日

公募要項／7月22日(月)から福祉総務課で配布

※応募する法人・団体などは、8月6日(火)の14:00から行われる公募説明会に、必ず出席してください(要予約)。

市営住宅三ツ沢北団地
(高齢者等対応住宅) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817

募集団地／三ツ沢北団地B棟104号室(三ツ沢272-1)

間取り／2K(6畳、4.5畳、K)

家 賃／1万4,300円～2万8,100円

※入居する人の世帯所得によります。

※別途共益費などがかかります。

敷 金／家賃の3か月分

資 格／単身または親族2人以上で入居し、60歳以上の高齢者、または身体障害者手帳(1～4級)の所持者がいる世帯ほか

申し込み／7月22～31日の8:30～17:15(土・日曜日は除く)に、直接住宅政策課へ

※シルバーハウジングではありません。

今夏の節電にご協力を!!

環境総務課 ☎55-2901

節電の取り組みが、経済活動や生活などに影響が少ない形で行われるよう、今夏は「数値目標を設けない節電」をお願いします。

体調管理に配慮し、無理のない範囲での取り組みをお願いします。

節電要請期間：7月1日～9月30日の9:00～20:00(8月13～15日は除く)

※詳しくは、経済産業省の節電ポータルサイト【節電.go.jp】をごらんください。

経済産業省 <http://setsuden.go.jp>

鷹岡まちづくりセンター成人講座 「スムーズに想いを伝える会話術講座」

鷹岡まちづくりセンター ☎71-3215
と き／9月4日～11月20日の第1・3水曜日 9:30～11:30 計6回
ところ／鷹岡まちづくりセンター
内 容／話し方・聞き方の講義、実習
講 師／池田薰さん
対 象／市内在住・在学・在勤の成人
定 員／20人（応募者多数の場合抽せん）
受講料／300円（別途教材費1,260円が必要）
申し込み／7月31日（水）（必着）までに、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、はがきを持参し、鷹岡まちづくりセンターへ

第2回市民生活講座（無料） 「片づけを知って、親子でお片づけスペシャリスト」

市民安全課 ☎55-2750
と き／8月8日（木）10:00～12:00
ところ／フィランセ4階大ホール
講 師／笠井静さん（整理収納アドバイザー）
対 象／市内在住の保育・幼稚園年少児～小学生（主に低学年）とその保護者
定 員／50組（先着順）
持ち物／親と子それぞれのTシャツ1枚ずつ（たたみ方の練習用）
申し込み／7月23日（火）の9:00から受け付けます。電話で市民安全課へ
問い合わせ／市民安全課または富士市消費者運動連絡会 田中 方へ ☎080-6909-2318

7月の教育委員会会議

7月定例会を開催します（どなたでも傍聴できます）

と き／7月19日（金）13:30～
ところ／市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

富士市情報発信中 !!

ツイッター

HP http://twitter.com/fujishi_jp

フェイスブック

「富士市」

HP <http://facebook.com/FujiCity>

ユーチューブ

New!

HP <http://www.youtube.com/user/ShizuokaFujiCity>

広報広聴課 ☎55-2736

伝法まちづくりセンター成人講座 ワードでお絵かき

伝法まちづくりセンター ☎51-4091
と き／8月20日～10月8日の毎週火曜日 9:30～11:30 計8回
ところ／伝法まちづくりセンター
対 象／市内在住・在学・在勤の成人
定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）
受講料／300円
持ち物／USBメモリー（4GB以上）
申し込み／7月22～31日（必着）に、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、市外在住の人は勤務先（学校）名とその住所、講座名を記入し、伝法まちづくりセンターへ

講座・教室

吉原まちづくりセンター青年講座 手づくりシルバーアクセサリー

吉原まちづくりセンター ☎53-1580
と き／8月8日（木）13:00～17:00
ところ／吉原まちづくりセンター
対 象／市内在住・在学の中学・高校生
定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）
受講料／1,300円（材料費含む）
申し込み／7月24日（水）（必着）までに、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、はがきを持参または往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、学校名、講座名を記入し、吉原まちづくりセンターへ

さわやか健康体操教室（60歳以上対象） ～ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション～

スポーツ振興課 ☎55-2876

ところ	定員	とき（計10回、祝日、休講日を除く）
田子浦まちづくりセンター	各45人	9月2日からの毎週月曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
元吉原まちづくりセンター	45人	9月2日からの毎週月曜日 9:30～10:30
大淵まちづくりセンター	50人	9月2日からの毎週月曜日10:00～11:00
鷹岡まちづくりセンター	60人	
丘まちづくりセンター	45人	9月3日からの毎週火曜日 9:30～10:30
富士北まちづくりセンター	50人	9月3日からの毎週火曜日10:00～11:00
	60人	9月4日からの毎週水曜日 9:30～10:30
市立富士体育館	50人	9月4日からの毎週水曜日 10:45～11:45 男性対象
天間まちづくりセンター	各50人	9月4日からの毎週水曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
富士川まちづくりセンター	40人	9月4日からの毎週水曜日10:00～11:00
富士見台まちづくりセンター	各40人	9月5日からの毎週木曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
須津まちづくりセンター	40人	9月5日からの毎週木曜日10:00～11:00
松野まちづくりセンター	40人	9月6日からの毎週金曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
市立富士体育館	各60人	

対 象／市内在住の60歳以上（平成25年9月1日時点）の人

受講料／1,000円

申し込み／8月1日（木）（必着）までに、往復はがきに住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、会場名・曜日・時間（①・②）がある会場は、第1希望、第2希望）を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ※各応募者多数の場合抽せん。同じ会場で人数調整をする場合があります。

水の事故を防止しましょう

消防本部警防課 ☎55-2856

～昨年の夏季期間中の水難事故件数は、静岡県が全国ワースト1でした～
◎子どもの遊泳や水遊びには必ず保護者が同伴し、目を離さないようにしましょう。
◎釣りや水辺のレジャーには、必ずライフジャケットを着用しましょう。
◎飲酒後や体調がすぐれないときの遊泳はやめましょう。
◎天候の急変による川の増水や高波に注意しましょう。
◎富士海岸や流れのある場所での遊泳は危険です。やめましょう。

健康ふじ21推進地区講演会（無料） ～あなたの聞きたい話がここにある～

健康対策課 ☎64-8993

当日直接会場へお越しください。

①本当は怖い慢性腎臓病（CKD）

～忍び寄る影を見落とさないために～

と き／8月1日(木) 19:00～20:30

ところ／吉永まちづくりセンター

講 師／加藤伸之輔さん（加藤クリニック医師）

②あなたもバランス美人!! ちょうどいい食事のとり方

と き／8月9日(金) 10:00～11:30

ところ／フィランセ

講 師／健康対策課管理栄養士

※希望者は、みそ汁の塩分濃度を測定しますので、50cc程度持参してください。

③食べる楽しみいつまでも ～歯の健康について～

と き／8月23日(金) 19:00～20:30

ところ／広見まちづくりセンター

講 師／神谷隆裕さん（神谷歯科クリニック医師）

④～母や娘にも聞いてほしい～

子宮がん予防対策最新情報

と き／8月28日(水) 19:00～20:30

ところ／富士見台まちづくりセンター

講 師／長谷川進さん（長谷川産婦人科医院医師）

かりがね護所太鼓保存会30周年記念事業 雁鼓祭（がんこまつり）

と き／9月14日(土) 12:00～20:00

（雨天の場合は9月15日(日)）

ところ／雁公園

内 容／太鼓演奏、手筒花火など

問い合わせ／事務局 ☎080-4521-8666

7月の休日当直医

と
き

産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica

8:00～翌8:00

7日(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島
14日(日) 宮崎クリニック 66-3731 松 岡
15日(月) 池田産婦人科医院 21-2228 石 坂
21日(日) ロセレディースクリニック 60-5747 莊原町
28日(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

がん

眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia

9:00～17:00

阿部 眼科 医院 61-5810 柚 木

加 藤 医 院 34-0011 比 奈

天 神 眼 科 医 院 23-7050 富士宮市

小森眼科クリニック 21-0333 伝 法

な か じ ま 眼 科 72-0011 入山瀬

救急当直医案内
☎51-9999

じ び こ う く 耳 鼻 科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia

8:00～17:00

こだま耳鼻咽喉科クリニック 0561-266-1333 沼津市

よねやま耳鼻咽喉科医院 53-6885 永田町1

耳鼻科サイラクリニック 0561-935-1133 沼津市

三島中央病院 0561-971-4133 三島市

静岡医療センター 0561-975-2000 清水町

7月の接骨師会 休日当直当番

じゅうどうせいふく 柔道整復 Bonesetter
Clinica de osteopatia

9:00～17:00

北 村 接 骨 院 63-7180 宮 島
望 月 整 骨 院 61-3946 十兵衛
近 藤 接 骨 院 52-5187 今泉3
丸 山 接 骨 院 61-4720 森 島
はぎはら接骨院 72-4524 天 間

救 急

Emergency Hospitals
Hospitais de emergencia

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜日・祝休日 9:00～翌8:00
〈診療上の注意〉必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。

し か う こ う 齧 牙 科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555
伝法2850-3

日曜日・祝休日 9:00～12:00
13:00～16:00



祝
=100=
吉原地区(航空写真)
昭和44年



吉原小学校に通い、まちの移り変わりを見てきた
藤澤 功さん
(吉原1)

左下の旧吉原市営の富士見球場にプロ野球入団前の長嶋茂雄さんが来て、バッティングを披露してくれました。子どもから大人まで大勢詰めかけ、野球少年だった私は感激し心躍らせて見ていましたね。社会人になつてからも、球場で野球の試合があると、よく見に行つたものです。当時の校舎も球場もなくなつてしまいましたが、私の大切な思い出です。

また、小学6年生くらいのころ、写真左下の旧吉原市営の富士見球場にプロ野球入団前の長嶋茂雄さんが来て、バッティングを披露してくれました。子どもから大人まで大勢詰めかけ、野球少年だった私は感激し心躍らせて見ていましたね。社会人になつてからも、球場で野球の試合があると、よく見に行つたものです。当時の校舎も球場もなくなつてしまいましたが、私の大切な思い出です。

思い出の詰まつた小学校と球場

昔の吉原小学校は、今の吉原市民ひろばの辺りにありました。昭和29年ごろ、私が小学3年生のときに写真(中央)のように今の場所に移り、新しく建ちました。

当時は、大きくなつた新しい学校に通えることがとにかくうれしくて、毎日夕方遅くまで友達と学校で遊んでいましたね。そのころ、周辺の通学路は赤土を盛つただけの道で、雨の日は靴がぐちやぐちやになりました。また、学校の周りはほとんど建物がなく、学校ができて2、3年後に道が整備され、次々と家が建ち並びました。学校は、子ども会対抗のソフトボール大会が行われるなど、多くの人が集う交流の場でしたよ。

こちら編集室

「広報ふじ」5号裏表紙のコーナーとしてすっかりおなじみになった「富士市写真館」。10年以上掲載をし続け、ついに100回目を迎えました。今回の「富士市写真館祝100回特集」では、写真館で紹介した、昔懐かしい写真を改めて紹介させてい

ただきましたが、皆さんの昔の思い出がよみがえってくる写真は見つかったでしょうか?最近、私たちが取材に行くと、「広報ふじの写真館が好きで読んでいるよ」と言ってくれる人がふえました。その言葉を励みにこれからも取材を頑張ります!(に)

人 口 259,177人 (前月比-54)

男 128,225人 (-30)

女 130,952人 (-24)

世 帯 99,594世帯 (+52) 6月1日現在

編集・発行 富士市総務部広報広聴課

〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100

0545-51-0123 0545-51-1456

問い合わせは 富士市コールセンター

おしえて
コールふじ
53-1111

[受付時間]

8:30~19:00

土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)